

先日はてがたんにご参加いただきありがとうございました。てがたんの観察記録のレポートを作成しましたので、ご覧ください。次回8月の「てがたん」は8月8日(土)で「手賀沼の魚」がテーマです。ご都合のつく方は、ぜひご参加ください。

*市民スタッフの方へ 次回のてがたん下見&打ち合わせは8月1日(土)です。よろしくお願いいたします。

7月の観察コースと内容

- コース：鳥の博物館→鳥博前の田んぼ→手賀沼遊歩道
- 観察日時/天気 2015年7月11日(土) 10:00~12:00 / 晴れ
- 参加者 29人 (一般20人、子ども9人)
- 市民スタッフ 6人 (石原直子、伊東茂子、岡廣志、木村稔、松村定雄、保田行弘)
- 鳥博職員 1人 (塩田いづみ)

観察記録 ー7月に観察した生き物リストー

【鳥類】

カイツブリ科：カイツブリ/ウ科：カウウ/キツツキ科：コゲラ/カラス科：ハシボソガラス/ツバメ科：ツバメ/
ヒヨドリ科：ヒヨドリ/ヨシキリ科：オオヨシキリ/ムクドリ科：ムクドリ/スズメ科：スズメ/セキレイ科：セグロセキレイ

【花】

キク科：ヒメジョオン/ツユクサ科：ツユクサ/マメ科：ムラサキツメクサ/ラン科：ネジバナ/アヤメ科：ニワゼキショウ/
アカバナ科：アカバナユウゲショウ/スイレン科：ハス (植栽)

【昆虫】

コオイムシ科：コオイムシ/ガムシ科：ガムシの仲間/ハンミョウ科：コハンミョウ/トンボ科：チョウトンボ、ウスバキトンボ、
コシアキトンボ、ナツアカネ、シオカラトンボ/クワガタムシ科：コクワガタ/カミキリムシ科：ウスバカミキリ/
バッタ科：ショウリョウバッタ/イナゴ科：コバネイナゴ、イナゴの仲間/セミ科：ニイニイゼミ (声) /アブの仲間

【魚類】

カダヤシ科：カダヤシ

【両生類】

アマガエル科：ニホンアマガエル/アカガエル科：トウキョウダルマガエル、ウシガエル (声)

【貝類】

サカマキガイ科：サカマキガイ

【甲殻類】

ホウネンエビ科：ホウネンエビ/アメリカザリガニ科：アメリカザリガニ 1

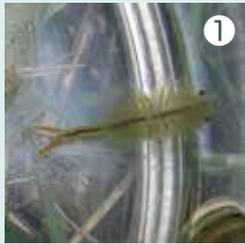
7月の観察アルバム



今回のテーマは「夏の水辺の生きもの」でした。田んぼの水の中の生きものを網ですくって観察しました。カエルではニホンアマガエルやトウキョウダルマガエルが捕まえられました。田んぼのまわりの草原にいる昆虫なども観察できました。



今月の案内人 岡廣志さん 石原直子さん



① 田んぼの水の中をよく見るとホウネンエビがいました！



② コオイムシをつかまえました。



③ 田んぼの水の中にはサカマキガイがいっぱいいました。



④ ウスバカミキリを見つけました。



⑤ 草原にはコハンミョウがいました。



⑥ オオヨシキリ

オオヨシキリがさわがしい声で鳴いて、姿も見せてくれました。



7月てがたんの観察生物とルート



⑦ ハス (藕糸蓮)

栽培品種のハス (藕糸蓮)の花もそろそろ終わりでした。



⑧ 「ハチ巣」が名前の由来とされるハスの花托の中には種子がいっぱい。



⑨ 用水路でつかまえた魚は「カダヤシ」でした。



⑩ ムラサキツメクサの花



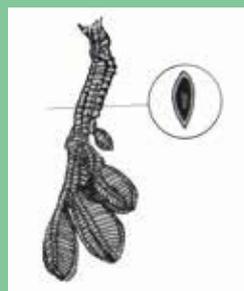
⑪ トウキョウダルマガエルをつかまえました。



⑫ ちいさなニホンアマガエルがたくさんいました。

カイツブリのあしの秘密

カイツブリの足指には弁膜と呼ばれる水かきがついていて、弁足といいます。弁足は、足指の1本1本にみずかきが付いているので、水かきの面積を変えることができません。そこで、水をかくときは、弁足の広い面を使い、あしを戻すときは弁足をひねり、水の抵抗を減らすようにして、足を元の位置へもどします。



カイツブリのあし



カイツブリの泳ぎ方